

講習の名称：未就学児のスマホ長時間接触による発達障害と園での指導

担当講師：伊藤賢一（群馬大学社会情報学部教授）

大谷良光（青森大学客員教授、元弘前大学教育学部教授）

講習開講日：令和3年8月18日（水）

時間数：6時間

主な受講対象者：幼稚園教諭、養護教諭（申込み多数の場合は幼稚園教諭を優先します。翌19日の講習と同時の受講はできません）

キーワード：未就学児、スマホ、長時間使用、発達障害

講習の概要：

子どもがスマホやゲーム機などのネット機器を使い始める時期が低年齢化していることは以前から報告されていましたが、ネット機器の長時間使用による健康被害や発達障害のリスクは十分に知られているわけではありません。本講習ではネット機器を長時間使うことへの健康と発達への影響を解説し、園での子どもたちの指導と保護者への啓発について考えます。ゲスト講師として田草雄一先生（外来小児科学会理事、同学校保健委員会委員長、島根県小児科医会子どものメディア対策委員会委員長）による講演も予定しています。

講習の展開：

第1時限 乳幼児のメディア・スマホ接触の実態と健康被害の全体像

第2時限 メディア接触がもたらすリスク — 脳・視神経・睡眠・運動器

第3時限 【特別講演】乳幼児の発達とメディアの影響

第4時限 保護者対象のモデル授業

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

スマートフォンやゲーム機等のネット機器の長時間使用が未就学児の発達に及ぼす影響について関心をお持ちで、保護者への啓発が必要とお考えの方でしたらどなたでも歓迎します。PowerPoint を使った講義を行い、受講されたみなさんにはわれわれが制作した教材の一部を提供できます。秋から子どもや保護者の啓発・指導にご活用ください。

授業の形式：講義およびグループ討論・発表

履修認定試験：論述形式の実践的内容の筆記試験を課します（配布資料の活用可）。

テキスト・参考文献：

◎基本的な資料は全てプリントとして配布します。また、ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会発行のテキストを無料でお配りします。

◎参考図書は講義の中でお伝えします。